



Turin's Tea Time 国際交流員テウリンのティータイム

夏の定番！プール

皆さん、いかがお過ごしでしょうか。ホットコーヒーを飲みながらこたつで温まる時期ですね。日本はこれから寒い時期を迎えますが、オーストラリアは逆に夏に向かって行くので今回のテーマは「プール」です。

オーストラリアでは珍しくない家庭用プール

11月は私の誕生日なので、子どものころのバースデーパーティーを思い出しました。オーストラリアがある南半球の11月は暖かいので、家でよく「プールパーティー」をしました。

日本人にとっては、プールがある家は珍しく、セレブのイメージがあると思いますが、オーストラリアでは違います。プールはお金持ちの家ばかりにあるわけではありません。上空から撮った写真や地図を見ると、屋根と一緒に青い四角形をたくさん見ることができます。プール本体やプール用品を売っている店も多く、私の小さな田舎の町にもありました。



▲私の家のプールと飼っているインカ(猫)とズイーヴァ(犬)

すてきなホテルにあるような珍しい形のプールがある家はお金持ちだと思いますが、ほとんどの家庭が鉄のフレームでできたシンプルな四角形や丸形のプールです。私の家のプールは、私が子どものころに父と母から家族へのクリスマスプレゼントとして贈られたものです。このようにオーストラリアでは、家にプールがあることは、決して珍しいことではありません。

オーストラリアには学校にプールがない

日本のアニメで初めて学校にあるプールを見たときは、びっくりしました。私の通っていた学校にはプールがなく、暑い日は「学校にプールがあったらいいのに」とよく思っていました。オーストラリアの学校では、水泳やスポーツをするときは地域のプールを使います。また、オーストラリア人の過半数は海の近くに住んでいるので、泳げない子どもはあまりいません。といっても、幼児期の泳げない子どもはたくさんいます。

今日から使える

ひとこと英会話

Lesson 25

安全が第一だと伝えるときに一言

"Better Safe Than Sorry"

読み方 「ベッター セーフ ザン ソリー」

意味 「安全第一」

「あ、ドアの鍵掛け
たっけ? 戻って確認
しよう、安全第一だ。」

直訳すると「あと
で後悔するよりも、
安全な方が良い」に
なります。



安全は面倒だと思われるときによく使います。日本のことわざ「転ばぬさきの杖」や「備えあれば憂いなし」と似ています。

プールでの事故が多いためプールの設置が困難に

オーストラリアの幼児事故は、プールで溺れる率が高く、両親が目を離した際にプールに落ちる事故が毎年多く発生しています。私も1歳のときに祖母の家で、自分で外に出てプールの方へ行き、落ちたことがあります。



このような事故を防ぐため、赤ちゃん向けの水泳レッスンが増えました。また、現在家にプールを設置したいときは、厳しい規則があります。例えば、役場にプールを登録しないといけなかったり、プールが柵で囲まれていないといけなかったり、門は子どもが自分で開けられないタイプでないとけなかったりします。この規則ができる前に設置されたプールも、柵や門を設置していないと罰金があるため、それらが無い私の家のプールは仕方なく崩しました。

この規則ができてから、プールを設置するためには数年前よりお金や時間がかかります。しかし、これは子ども達の安全のために必要なことだと思います。

※ページ内のイラストは、テウリンが描いています